

多賀城市災害対策本部からのお知らせ

平成23(2011)年5月4日(水)午前9時発表

多賀城市内の被害状況

・死亡者	184名
(内訳) 男性	112名
女性	72名
・行方不明者	4名
・避難者数	942名

菊地健次郎市長から

昨日の毎日新聞に、仙台市若林区の「沓形遺跡(くつかたいせき)」の記事が掲載されていました。

沓形遺跡は、海から4kmぐらいの所に位置している遺跡ですが、今から約2000年前に津波の被害を受けたことが4年ぐらい前の調査により判明していたということで、この記事を読んで、1000年に1回は大地震や大津波が発生しているのだということが分かりました。

連休中ではありますが、本日も復興に向けて頑張ってまいりましょう。

自衛隊から

入浴、給食等各種支援については、前日同様実施します。

宮城県から

福島第一原子力発電所の放射線漏れの関係で、5月2日(月)に宮城県南13市町に簡易型放射線測定器が配布されました。

政府復興会議のメンバーが本日宮城県の被災地を視察します。

警察から

昨日は、多賀城市内において行方不明者の発見には至りませんでした。本日も明月、宮内地区を中心に、継続して行方不明者の捜索活動を行います。

本日も県外からの応援を得ながら、市内の治安維持のための巡回パトロールや交通誘導等の支援を行います。

消防署から

昨日は、5件救急搬送しました。うち1件は建物解体中の怪我によるものでした。

昨日も、危険物の回収を行いました。

消防団から

本日も自宅待機とします。

市役所から

応急仮設住宅の申込については、366件受け付けました。

民間借上げ住宅の申請については、79件受け付けました。

住宅応急修理については、1,182件受け付けました。

環境省から、市街地のがれきについては、8月末を目処に撤去するようとの通知が届きました。

総合相談窓口については、昨日新規52件、継続93件でした。

この結果、4月1日から延べで新規3,562件となりました。

昨日の災害ボランティア受付人数は434人で、その内、新規が112人でした。受付延人数は8,991人となっています。

5月2日(月)現在で寄附金は3,860万円となっています。

5月2日(月)から4班体制により、水道の給水停止や給水開始の確認作業を実施しています。

5月5日(木)から5月10日(火)まで水道の検針を実施します。

昨日も全国からたくさんの支援をいただきました。